

## 【具体的な施策の概要】

### (1) 子どもの「確かな学力」を保障する環境づくり

- ア 授業日の平準化
  - ・授業日数基本220日(平成32年度完全実施) ⇒ 移行期間の取組及び車座対話を踏まえ、学校と今後さらに検討
- イ 快適な学習環境の整備
  - ・全小中学校エアコン完備
  - ・トイレ改修(洋式化)
  - ・教室照明のLED化
- ウ 外国語・国際理解教育の推進
- エ 「確かな学力」の育成を軸とした幼保・小中一貫教育の推進
- オ 調査結果に基づいた授業実践
- カ 補充学習・発展学習の充実(サマースクールの実施を含む)
- キ 個に応じた支援の充実(特別支援、外国人児童生徒への指導の充実を含む)
- ク ICT教育の推進
  - ・児童生徒用ICT機器の整備
  - ・プログラミング教育の充実

### (2) 教職員が授業に専念できる環境づくり(教職員の日々の多忙解消)

- ア 教職員の勤務時間の適正化
  - ・授業日数基本220日(平成32年度完全実施)
  - ・授業4時間日の設定 ⇒ 移行期間の取組及び車座対話を踏まえ、学校と今後さらに検討
  - ・学校閉庁日の設定
- イ 校務の支援
  - ・学校事務の効率化(職員室のオフィス化を含む)
  - ・校務アシスタントの配置
  - ・部活動、課外活動の指導員配置
- ウ 教職員の研修体制の充実
  - ・町全教職員研修会の実施
- エ ICT環境の充実
  - ・職員室及び教室のICT機器の整備

### (3) 保護者(家庭)の教育ニーズに応じた環境づくり

- ア 安心で安全な教育環境の整備
  - ・授業日数基本220日(平成32年度完全実施) ⇒ 移行期間の取組及び車座対話を踏まえ、学校と今後さらに検討
  - ・学校給食の実施日の拡張
  - ・家庭と連携した学習習慣の確立
- イ 放課後の子どもの居場所づくり
  - ・公設学習塾の実施
  - ・放課後補充学習の実施
  - ・活動場所確保、見守り委員の配置(放課後児童クラブの拡充を含む)
- ウ 問題行動のない落ち着いた教育環境の実現(相談体制の充実)
  - ・生徒指導體制の充実
  - ・SC、SSW、相談員の各校配置